

あなたにほんきをおくまち



上尾市

## 主な内容

審議された主な議案	2ページ
委員会審査、討論	3～5ページ
提出議案・請願とその結果	6ページ
行政視察報告	7～8ページ
市政に対する一般質問	9～15ページ
委員会活動	16ページ

# あげお 議会 だより

## 鍛錬の成果を披露

6月30日、市民体育館で上尾市武道大会が開催されました。大会には剣道、柔道、なぎなた、空手、弓道の選手が一堂に会し、各種目で日頃の鍛錬の成果をぶつけ合いました。

空手の試合では、小学生らがキレのある型を披露。保護者らが見守る中、気迫あふれる掛け声とともに、真剣に競技に挑んでいました。

第190号  
令和元年(2019)  
8月号

発行 / 上尾市議会  
編集 / 議会報編集委員会  
〒362-8501  
埼玉県上尾市本町3-1-1  
電話 048-775-9467

Pick Up

## 令和元年6月定例会 審議された主な議案

6月定例会で審議した議案は、市長提出議案15件、議員提出議案1件の計16件で、このうち15件を原案のとおり可決し、1件を継続審査としました。

議案第1号 平成31年度上尾市一般会計補正予算（第2号）

### 平成31年度上尾市一般会計補正予算を可決

歳入歳出補正額 **1億 5343万 3000円**

#### ○コンプライアンス推進事業を実施

平成 29 年度に前市長、元議長が逮捕された事件に対する第三者委員会からの提言を受け、上尾市職員倫理条例の制定を提案すると共に、コンプライアンス審査会、外部通報窓口の設置、職員の研修に係る費用を計上するもの

※議案第4号上尾市職員倫理条例の制定については、継続審査となりました。詳しくは3・4ページをご参照ください。

#### ○耐震改修のため商工会議所が 上下水道部庁舎に一時移転

商工会館の耐震改修工事期間中、商工会議所の一時移転先を上下水道部庁舎 3 階とし、必要となる経費を補助するもの



商工会議所の一時移転先となる上下水道部庁舎

議案第3号 上尾・伊奈広域ごみ処理施設建設候補地評価基準検討会議設置条例の制定について

### 上尾市と伊奈町でごみ処理施設建設候補地を検討

上尾市と伊奈町が共同で進める広域ごみ処理施設の建設に資するため、市長の附属機関として同検討会議を伊奈町と共同して設置するもの

上程・採決、閉会	6月27日	懲罰特別委員会	6月26日	議会運営委員会	6月24日	一般質問	6月18・19・20・21日	文教経済・健康福祉 常任委員会	6月14日	総務・都市整備消防 常任委員会	6月13日	提出議案に対する質疑、委員会付託	6月12日	開会、市長提出議案の上程および説明	6月7日	6月定例会の動き
本会議	6月27日	本会議	6月26日	本会議	6月24日	本会議	6月18・19・20・21日	委員会	6月14日	委員会	6月13日	本会議	本会議	本会議	本会議	
議長選挙、議員の懲罰、議員辞職勧告決議、委員長報告・討論、採決、埼玉県都市競艇組合議会議員の選挙、議員提出議案の選																

※その他の議案や議決結果については、6ページ「令和元年6月定例会提出議案・請願とその結果」をご参照ください。

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会および議会運営委員会は、付託された議案などを審査しました。以下、審査の過程で出された質疑の中から、主なものについてお知らせします。

文教経済常任委員会

補正予算 上尾伊奈広域ごみ処理施設建設候補地に係る検討会議を設置

〈メモ〉新環境センター整備事業

において、新たに上尾・伊奈広域ごみ処理施設建設候補地評価基準検討会議を伊奈町と共同設置するため、委員報酬などに係る経費を計上。

委員 西貝塚環境センターの大規模改修は行われるのか。また、広域で焼却施設を建設することになった経緯は。

答 新たな施設の建設には15〜20年がかかる想定しており、施設ができるまでの間は、西貝塚環境センターを大規模改修する必要があると考えている。

これまでの市の方針は、西貝塚

議長 就任あいさつ



議長 深山 孝

市民の皆様には、平素より市政並びに市議会に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

私は、6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。微力ではございますが、市民の皆様が、上尾市に住んで良かったと思える魅力あるまちづくりを実現するため、また、本市の発展と市民福祉の増進のため全力を尽くしてまいります。

今後とも、市議会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

都市整備消防常任委員会

条例改正 長期優良住宅などの認定申請手数料に消費税引き上げ分を転嫁

環境センターに加え、東側に新たな環境センターを整備する予定であった。しかし、近年はごみ処理量が減少しており、伊奈町と共同で処理することが適当と判断したことや、広域で施設を造るという県の方針が出ていたことなどから、上尾市と伊奈町で1カ所の環境センターを整備する方針に変更した。

〈メモ〉長期優良住宅などの認定申請の際、建築物が大規模の場合

は、建築基準法に構造計算が適合しているかの判定を、指定構造計算適合性判定機関に委託している。消費税率などの引き上げに伴う委託料の増額相当分を手数料に転嫁するもの。

委員 長期優良住宅とはどのようなものか。

答 長期使用のための構造や設備を有する環境に優しい建築物であり、所得税、固定資産税、不動産取得税などの減税が受けられる。構造は規模に応じて仕様が定められており、「100年もつ」というのが制度の基本となっている。

健康福祉常任委員会

条例改正 放課後児童支援員認定資格研修の機会が増加

〈メモ〉厚生労働省令の改正に伴い、放課後児童支援員に必要な資格基準を改めるもの。従来は、放課後児童支援員認定資格研修が、都道府県知事の事務および権限であったが、指定都市の長も実施できることとなる。

委員 指定都市の長も研修を実施できることにより、放課後児童支援員の増員につながるのか。

答 研修を受講する機会が増えることから、放課後児童支援員の確保につながることを期待できる。

総務常任委員会

条例制定 上尾市職員倫理条例を審査

〈メモ〉職員の倫理原則を明示し、不当要求行為などに対する組織的対応を目的とした、副市長を筆頭とする内部組織「コンプライアンス推進委員会」と、外部委員による「コンプライアンス審査会」を設置すると共に、公益通報制度の見直しを図るもの。

委員 職員から所属長へ報告することが適当でないときには、コンプライアンス審査会へ報告することとなっているが、「適当でないとき」とは、どのようなときか。

答 所属長が当該事案に関わる可能性がある場合や、所属長に報告しても対応が難しいと思われる場合を想定している。

**上尾市職員倫理条例の制定については閉会中の継続審査に**

委員から「不当要求行為の基準を客観的に明示すべきではないか」「特別職が不当要求行為者であった場合、どのように見極めるのか」「コンプライアンス審査会の委員数が3人というのは少ないのではないか」「コンプライアンス推進委員会委員の選定基準を明確化すべきである」「職員が通報制度を利用する場合、なぜ所属長を通さなければいけないのか。また、コンプライアンス推進委員会に報告されたかどうかについて、通報した職員が知り得ない状況であるのはなぜか」などの意見が出された後、上尾政策フォーラムの委員から「慎重に審査する必要がある」という理由により、継続審査の動議が提出され、全会一致で継続審査となりました。

**議会運営委員会**

**請願審査  
議員定数削減を求める請願を審査**

（メモ）上尾市議会議員の定数（30人）の削減を求めるもの。過去には、平成20年1月に、議員定数が32人から30人に減となっている。委員 県内の同規模自治体における議員定数の状況は。

答 全国市議会議長会の調査（平成29年12月31日現在）によると、熊谷市の議員定数は30人（人口19万8824人）、春日部市の議員定数は32人（人口23万5716人）、草加市の議員定数は28人（人口24万7991人）である。

**市長提出議案に対する賛成討論**

**要旨**

平成31年度上尾市一般会計補正予算（第2号）

公明党 視覚障がい者のための通所施設は、市内初の取り組みであり評価する。児童保育所整備補助金により、児童保育所の学校敷地内設置の早急な実現を要望する。商工会議所の一時移転先が下水道部庁舎となり、移転先が公共施設のため税金の負担を最小限に抑

えることができ、市民の理解を十分得られると考える。

**市長提出議案に対する反対討論**

**要旨**

上尾市税条例の一部を改正する条例の制定について

共産党 政府はことし10月の消費税増税に伴い、地方法人税が偏在するとして、国への配分を増やし、地方交付税として配分することとしている。また、自動車取得税を廃止し、代わって環境性能割を導入する。大企業や富裕層の減税を見直し、応分の負担を求めれば増税は必要ない。消費税増税と一体の税改正であり反対する。

**請願に対する賛成討論**

**要旨**

「沖縄・辺野古米軍新基地建設埋め立て工事を一時中断し、沖縄県と誠意をもって話し合う努力を求める意見書」を国へ提出することを求める請願

共産党 ことし2月に実施された辺野古基地建設のための埋め立て賛否を問う県民投票では、埋め立て反対が投票総数の7割以上を占めるなど、県民の意思が明確に示された。土砂投入を進めているこ

**会派と委員会などの変更**

**会派の変更**

令和元年6月24日付で、新会派「彩の会」が結成されました。同日付で新政クラブが解散し、新井金作議員、小林守利議員が会派に所属しない議員となりました。

また、6月27日付で、小川明仁議員が彩の会を退会し、会派に所属しない議員となりました。

【彩の会所属議員（10人）】星野良行議員（代表者）、尾花瑛仁議員、新道龍一議員、田中一崇議員、斎藤哲雄議員、大室尚議員、野本順一議員、渡辺綱一議員、嶋田一孝議員、深山孝議員

**委員会などの変更**

令和元年6月26日付で、議会運営委員会委員が新井金作議員から海老原直矢議員に、6月27日付で、深山孝議員から斎藤哲雄議員に変更となりました。

6月27日付で、総務常任委員長が小川明仁議員から尾花瑛仁議員に、副委員長が尾花瑛仁議員から大室尚議員に変更となりました。同日付で、議会報編集委員が小川明仁議員から前島るり議員に変更となりました。

6月27日付で、埼玉県都市競艇組合議会議員が、新井金作議員から深山孝議員に変更となりました。

とは、沖縄県民の民意を無視するもので、民主主義国家にあって、到底許されることではない。

## 請願に対する 反対討論

### 要旨

上尾市議会の議員定数削減に関する請願

共産党 議員は、多様な民意、市民の声を届ける役割を持ち、議会はその声をもちとに政策提案するところである。議員数の削減は、女性や若者、世代間の問題や少数者の声などを議会に反映し、解決を図るといふ議会の役割が果たせなくなる懸念がある。

## 野本順一議員に対する 懲罰（陳謝）

6月21日、上尾政策フォーラムの所属議員から野本議員に陳謝を求める懲罰動議が提出されました。本件について懲罰特別委員会で審査を行い、本会議で採決した結果、陳謝の懲罰が科されることが全会一致で決定し、野本議員より陳謝がなされました。

【懲罰動議要旨】 6月20日の井上茂議員の一般質問の場で、野本議員が井上議員に対し「ばかやろう」などと不規則発言をした。今後こ

うした不規則発言が行われぬよう陳謝を求める。

【陳謝文要旨】 議員の質問を妨げたことを反省している。今後、議場のルールを順守することを誓う。

## 平成31年第2回臨時会

4月16日、第2回臨時会が開催され、次の議案4件を可決・承認しました。

平成31年度上尾市一般会計補正予算（第1号）／風しん抗体検査・予防接種の費用などを計上

上尾市条例の一部を改正する条例の制定について／個人市民税に係る寄附金税額控除において特例控除の対象の要件を改めるもの  
専決処分の承認を求めることについて／上尾市条例等の一部改正  
専決処分の承認を求めることについて／上尾市国民健康保険税条例の一部改正

※第2回臨時会提出議案とその結果は、6ページをご参照ください。

## 他市からの 行政視察

7月3日  
千葉県柏市議会  
「子育て支援センター・つどいの広場“あそぼよ”について」

## 小林守利議員に対する議員辞職勧告決議案が否決

6月27日の閉会日、上尾政策フォーラムの所属議員から、小林守利議員に対する議員辞職勧告決議案が提出されましたが、採決の結果、賛成少数で否決されました。

【提案概要】 6月20日の井上茂議員の一般質問で、元上尾市長所有の民地におけるブロック塀工事に小林守利議員が深く関与し、不当な働きかけを行っていたことが明らかとなった。平成29年11月に上尾市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓い決議したにもかかわらず、このような働きかけを行っていたことは、許されざることである。また、同氏は疑惑発覚後も公の場で説明をしておらず、市民感情からしても許されない。議会の信頼の保持のため、市民の負託に応える議会と議員の職責に鑑み、同氏に対し直ちに市議会議員を辞職するよう勧告する。

### 【討論】

**賛成（共産党）** 本件が明らかになった翌日、新聞でも一斉に報じられ、市民の知るところとなった。不当な働きかけを行い、不正に税金が使われたことは許されない。決議案にあるように、市民の負託に応える議会と議員の職責に鑑みれば、小林議員の辞職を求めることは当然の帰結である。

**賛成（政策フォーラム）** 本件は、小林議員による不当な働きかけや、不正な公金支出について市が全面的に認めており、単なる疑惑といったものと次元が異なる。議員として求められる倫理観を逸脱していることは明らかであり、直ちに辞職に値する。

**反対（彩の会）** 疑惑の内容について、市が9月定例会で公表できるよう調査すると述べた。現在調査中の事案を根拠に、議員の身分をはく奪するという最も厳しい措置を市議会として決議することは、一般的に考えて不適切と考え、現段階では賛成できない。

**反対（公明党）** 本件の事実関係については、詳細な調査による事実関係の確認と説明が必要である。また、現在、議員24名の署名により事実確認を行う全員協議会の開催を申し入れており、議長から近日中に開催したいとの回答があった。まず全員協議会を行うことが必要である。

平成31年第2回臨時会および令和元年6月定例会提出議案・請願とその結果

※詳しくは市議会ホームページの「議案」をご覧ください。



●第2回臨時会

◎市長提出議案（4件）

- 議案第43号 平成31年度上尾市一般会計補正予算(第1号)
- 議案第44号 上尾市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第45号 専決処分の承認を求めることについて【上尾市税条例等の一部改正】
- 議案第46号 専決処分の承認を求めることについて【上尾市国民健康保険税条例の一部改正】

●6月定例会

◎市長提出議案（15件）

- 議案第1号 平成31年度上尾市一般会計補正予算(第2号)
- 議案第2号 平成31年度上尾市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第3号 上尾・伊奈広域ごみ処理施設建設候補地評価基準検討会議設置条例の制定について
- 議案第4号 上尾市職員倫理条例の制定について  
※議案第4号は継続審査となりました。
- 議案第5号 上尾市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第6号 上尾市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第7号 上尾市行政不服審査法関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第8号 上尾市建築基準法等関係手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第9号 上尾市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料徴収条例等の一部を改正する条例の制定について

- 議案第10号 上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第11号 上尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第12号 上尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第13号 上尾市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第14号 工事請負契約の締結について【本庁舎外壁・防水等改修工事】
- 議案第15号 上尾・伊奈広域ごみ処理施設建設候補地評価基準検討会議共同設置規約に関する協議について

◎議員提出議案（1件）

- 議案第1号 信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書

◎請願（2件）

- 請願第29号 「沖縄・辺野古米軍新基地建設め立て工事を一時中断し、沖縄県と誠意をもって話し合う努力を求める意見書」を国へ提出することを求める請願
- 請願第30号 上尾市議会の議員定数削減に関する請願

◎議員辞職勧告決議案（1件）

小林守利議員に対する議員辞職勧告決議案

◎懲罰（1件）

野本順一議員に対する懲罰

◎本議会において賛否が分かれた議案・請願

※一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。  
※○=賛成 ×=反対 ▲=除斥 ※議長は採決に加わりません。  
※所属会派は採決時点です。

第2回臨時会

議案(請願)番号	議決結果	新政クラブ										公明党					共産党				上尾政策フォーラム								
		尾花瑛仁	新道龍一	田中一崇	斎藤哲雄	小川明仁	星野良行	大室尚	新井金作	渡辺綱一	嶋田一孝	小林守利	深山孝	野本順一	戸野部直乃	前島るり	長沢純	道下文男	橋北富雄	新藤孝子	平田通子	戸口佐一	池田達生	糟谷珠紀	海老原直矢	浦和二郎	井上茂	池野耕司	
議案第43号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

6月定例会

議案(請願)番号	議決結果	彩の会										公明党					共産党				上尾政策フォーラム				無会派				
		尾花瑛仁	新道龍一	田中一崇	斎藤哲雄	小川明仁	星野良行	大室尚	渡辺綱一	嶋田一孝	深山孝	野本順一	戸野部直乃	前島るり	長沢純	道下文男	橋北富雄	新藤孝子	平田通子	戸口佐一	池田達生	糟谷珠紀	海老原直矢	浦和二郎	井上茂	池野耕司	新井金作	小林守利	
議案第6号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第29号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第30号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議員辞職勧告決議案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	▲

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会の各定期総会で、議員在職15年永年勤続議員として深山孝議員が、10年永年勤続議員として、新井金作議員が表彰されました。  
※道下文男議員、橋北富雄議員も在職15年表彰の対象となりましたが、辞退しました。



深山 孝



新井金作

※議席番号順・敬称略

あげお子ども議会

日時

8月2日(金)13時15分～

※当日の内容は、市ホームページからご覧いただけます。

広報広聴課(☎775-4918)

# 行政視察報告

各委員会で行った行政視察について掲載します。

## ◆ 議会改革特別委員会 ◆

【出席委員】 星野良行、尾花瑛仁、田中一崇、戸野部直乃、井上茂、大室尚、池田達生

### 【4月24日】久喜市「タブレット端末の導入」

既にタブレット端末を導入している久喜市における、タブレット端末導入の経緯・目的や導入までのスケジュール、導入費用、実際の活用事例、導入におけるメリット・デメリットなどについて



タブレット端末導入に携わった園部副議長の説明

## ◆ 議会運営委員会 ◆

【出席委員】 大室尚、前島るり、平田通子、星野良行、浦和三郎、深山孝、新井金作、池田達生、橋北富雄、小林守利、長沢純



会津若松市の議会運営を調査

### 【5月8日】福島県会津若松市 「予算決算委員会」「政策討論会」 「市議会白書」「議会改革の取り組み」

市民参加の拡充や政策形成サイクルの確立、広報広聴機能の充実などについて

### 【5月9日】福島県福島市 「予算特別委員会」「政治倫理条例」 「通年会期制」「議会改革の取り組み」

議会基本条例に基づいた通年議会、議会報告会の開催や、反問権、自由討議の導入などについて

## ◆ 総務常任委員会 ◆

【出席委員】 小川明仁、尾花瑛仁、海老原直矢、平田通子、大室尚、道下文男、深山孝

### 【5月13日】宮崎県都城市「都城市P R推進事業」

都城市P R推進事業の実施状況や効果、P R手法などについて

### 【5月14日】鹿児島県霧島市「移住・定住推進事業」 「シティプロモーション」

移住・定住推進事業における移住・定住促進の補助制度や「霧島市空き家バンク制度」、「お試し滞在」など移住促進の各種事業および霧島市のいいところを市民みんなで見つける、市民が主体となったプロモーション事業「キラシマイスター認定制度」の実施状況について

### 【5月15日】<sup>あいら</sup>鹿児島県始良市「校区コミュニティ協議会」

小学校区を基本として、自治会をはじめ、子ども会、老人クラブなどの各種団体が連携する「校区コミュニティ協議会」づくりの推進について



霧島市のシティセールスについて学ぶ

## ◆ 都市整備消防常任委員会 ◆

【出席委員】 斎藤哲雄、新道龍一、前島るり、池野耕司、池田達生、小林守利、野本順一

### 【5月13日】秋田県大仙市（大曲仙北広域市町村圏組合消防本部）「救急ワークステーション」

救急車と救急隊員を病院に派遣し、隊員と医師が共に出動する「救急ワークステーション」の実施状況や救急サービスにもたらす効果について

### 【5月14日】秋田県仙北市「文化財を生かしたまちづくり」

仙北市角館町の伝統的建造物群保存地区を生かしたまちづくりに関する現地調査

### 【5月14日】岩手県盛岡市「水道事業のアセットマネジメント」

アセットマネジメント（資産管理）の手法に基づいた水道施設の更新計画や、料金体系の見直しによる長期的な視点に立った管理運営方法について



仙北市角館町のまちづくりの説明

### 【5月15日】岩手県花巻市「立地適正化計画」「リノベーションまちづくり」

立地適正化計画の策定やリノベーションまちづくり（遊休不動産をリノベーションし、新たなビジネスと担い手を集積し、都市機能を維持・向上させる）の取り組み状況と、導入効果について

## ◆ 文教経済常任委員会 ◆

【出席委員】 田中一崇、井上茂、戸口佐一、長沢純、橋北富雄



青森市清掃工場の仕組みを学ぶ

### 【5月20日】秋田県由利本荘市「学力向上の取り組み」

学力向上の主な取り組み（ノートを効果的に活用した授業づくりと家庭学習）などについて

### 【5月21日】秋田県大仙市「小中学校における学力向上の取り組み」

学力向上の主な取り組み（問題解決のプロセスを注視した探究型授業づくり）などについて

### 【5月22日】青森県青森市「青森市清掃工場」

青森市の焼却施設「青森市清掃工場」における事業方式「DBO方式」（設計・建設と運営・維持管理を民間事業者に一括発注する）やごみ処理施設の運用状況などについて

## ◆ 健康福祉常任委員会 ◆

【出席委員】 浦和三郎、戸野部直乃、新藤孝子、星野良行、新井金作、渡辺綱一

### 【5月20日】兵庫県神戸市「大学と連携した地域子育て支援拠点づくり」「子育て広場“ときわんモトログ”」

「大学と連携した地域子育て支援拠点づくり」の目的や事業の実施状況、効果および神戸常盤大学が実施している地域子育て支援拠点「ときわんモトログ」の現地調査

### 【5月21日】岡山県岡山市「在宅介護総合特区（AAAシティおかやま）」「岡山ふれあいセンター」

「高齢者が住みなれた地域で生き生きと暮らすことができる社会モデルの構築」をコンセプトとした「AAA シティおかやま」の取り組みおよび「岡山ふれあいセンター」の現地調査

### 【5月22日】広島県広島市「高齢者いきいきポイント事業」

地域のボランティア活動や介護予防・健康増進に資する活動の実績に基づいてポイントを付与し、ポイント数に応じて奨励金を支給する「高齢者いきいき活動ポイント事業」について



神戸市「ときわんモトログ」で利用者と触れ合う



# 一般質問

## ?ここが問題 そこが聞きたい!

6月定例会の一般質問は、6月18・19・20・21日の4日間行われ、20人の議員が市政全般69項目にわたって市当局の見解を求めました。また、4日間で220人の皆さんが議会を傍聴しました。各議員の一般質問の中から一部を掲載しました。詳細は市議会のホームページをご覧ください(8月下旬公開)。  
※所属党派・役職名は8月1日現在です。

### 公共施設マネジメントの進捗状況は



深山 孝  
(彩の会)

**問** 市の公共施設マネジメントは第1期の後半に差しかかり、第2期へ向けての反省や課題の抽出など、より一層の拡充を求めて推進しなければならぬと考えるが、公共施設マネジメントの進捗状況は。

**答** 平成30年度末時点での計画の進捗状況は、文化センターおよび上尾公民館の大規模改修、あたご保育所の耐震補強、平方北学童保育所の新設など4施設が事業を完了している。西貝塚環境センターについては、焼却炉などの設備を主体としたプラント施設であるため、公共建築物の枠にとらわれずに個別

### 進捗状況は

の計画を策定することとし、今年度から長寿命化を図るための計画づくりに着手した。その他、第1期実施計画における取り組み対象施設ではないが、耐震補強が必要だったシルバー人材センターをワークプラザかみひら内に移転させるなど積極的に計画を推進している。なお、第2期の実施計画の策定に今年度から着手しており、まずは当該計画の骨子を作成する予定である。今後、平成28年度から令和37年度までの40年間で、公共建築物は経費の35%、都市基盤施設は経費の10%を削減するという目標の達成に向け、着実に計画を推進していく。

#### その他の質問

- 行財政課題
- 教育問題

### 家族死亡時の遺族の手続き支援と高齢者の終活支援



前島るり  
(公明党 上尾市議員)

**問** 家族が死亡した際に遺族が行う手続きが煩雑であると聞く。落ち着いて相談でき、プライベートにも配慮された場所や、案件によって弁護士相談につなげられるような相談窓口「お悔やみコーナー」などの設置を提案するが、見解は。

**答** 家族の死亡時に必要とされる手続きは多岐に及ぶため、遺族には負担があると推察される。今後、高齢者世帯が増加する中で、個人に寄り添った一元的な窓口の設置は市民サービスの向上につながるものと考えられる。  
**問** 単身高齢者が倒れる・認知症になる・死亡するなどの場合を想

定し、本人の要望について事前に相談し、記載しておく「終活支援」に対する見解は。

**答** 現在、終活支援専用の窓口はないが、医療と介護の連携強化のため、かかりつけ医や既往症、介護情報などを記載した「わたしノート」を今年度中に作製し、単身高齢者や要支援・要介護認定者を中心に配布できるように準備を進めている。ノートの内容については、終活支援を含め検討している。

#### その他の質問

- 奨学金の返済助成で若者の生活支援と定住促進を
- 事件・事故から子どもを守る対策と、上平北学童保育所の安全対策・校内設置
- 児童虐待・DV・乳がんの防止啓発活動

## 東京2020オリンピック 聖火リレーの準備はしっかりと



星野 良行  
(彩の会)

トの公表は年末ごろになる。

**問** 東京2020オリンピックの聖火リレー通過自治体の上尾市も

選定され、大変嬉しく思っている。聖火リレーの概要は。

**答** 県内では7月7、9日の3日間聖火リレーが行われる。聖火は川口市から出発し、1日目は所沢市、2日目は熊谷市、3日目はさいたま市をセレクトレーション会場とし、聖火到着を祝うイベントが開催される。上尾市は、3日目の最終到着地であるさいたま市の1つ手前の通過地となる。

**問** 市内のどこを通過するののか。

**答** 旧中山道を通する予定だが、詳細ルー

**問** 市は通過自治体としてどのように取り組むを進めていくののか。

**答** 聖火リレーの走者や随行車両などをはじめ、沿道で応援する観客の安全確保に向けて、各種市民団体の協力を仰ぎ、万全の準備を整える一方、聖火リレーが市民の記憶に残るすばらしいものになるよう、一丸となって進めていく。



### その他の質問

- 交通安全施策
- 災害に強い街づくり
- キャッシュレス決済への取組み

## 自治会制度への移行は 全庁的取り組み丁寧な対応を



道下文男  
(公明党  
上尾市議員)

区長を委嘱することの必要性などについて意見が出された。

**問** 地方公務員法や地方自治法の改正を受け、事務区に対する依頼業務を見直したとのことだが、区長会に対して説明した内容は。

**答** 事務区制度から自治会制度に移行することや、区長への依頼業務の見直しにより、広報誌などの定期刊行物を市が各世帯に配布すること、区長報酬の廃止により、行政と自治会との連携協定による交付金を新たに創出することなどである。

**問** 区長会で出された主な意見は。

**答** 広報誌などの定期刊行物を市が各世帯に配布することのメリットやデメリット、区長報酬廃止に伴う影響、

**問** 意見を踏まえてどのような方針で進めていくののか。

**答** 今の事務区長については、来年度からは事務区を統括し、地域住民と行政との連絡調整を担う任務を依頼したいことや、区長に直接依頼していた業務を、これからは自治会へ依頼すること、業務の対価として自治会へ交付金を交付すること、「広報あげお」などの定期刊行物を市が各世帯へ配布することで、自治会への依頼業務の軽減を図ることを市の方針案として策定した。

### その他の質問

- 公共交通システム
- 持続可能な上尾を目指す

## 都市の発展のため 下水道整備に力を注いで



橋北 富雄  
(公明党  
上尾市議員)

を進めていく。

**問** 下水道施設の維持管理状況と、今後の取り組み予定は。

**問** 公衆衛生面において下水道の整備は不可欠であると考えますが、污水管の今後の整備計画は。

**答** 市街化区域の整備完了目標を令和7年度として整備を進めている。現在は、大谷本郷地区、中新井地区、小敷谷地区、大谷北部第二土地区画整理地内、大谷北部第四土地区画整理地内の約41ヘクタールの整備を行っており、今年度末の普及率は83・2%を見込んでいる。来年度は、UDトラックス(株)に隣接する地頭方地区の市街化区域について事業認可を取得予定であり、その後も計画的に区域拡大を行いながら整備

### その他の質問

- 交通安全
- ワクチンの状況

### 保育所入所選考にA-Iの導入を



戸野部直乃  
(公明党  
上尾市議団)

**問** 今年度は何名の保育所入所申請があったか。

**答** 新たに1067人の申請があった。

**問** 入所選考に関わる職員数と要した時間はどのくらいか。

**答** 1次選考は、8人の職員で5日間にわたりに行った。また、2次選考は、同じく8人の職員が3日間にわたりに行った。選考のみに限定すると、1人当たり64時間、延べ512時間を費やした。

**問** A-Iを導入した他自治体では、2人の職員で延べ900時間をかけて行っていたところ、わずか数十秒で結果を出すことができると。通知結果もこれま

でより早く届けることが可能となり、入所の決まらなかつた家庭は次の施設の検討に素早く動くことが可能となった。入所選考の作業負担を減らすことにより、職員は人間にしかできない保育の相談や住民支援に力を注ぐことができることから、本市でも入所選考にA-Iの導入を取り入れてはどうか。

**答** 市としても今後増えると思われる保育需要に対して、より一層職員の事務の負担を低減するためにもA-I選考を研究していく。

#### その他の質問

- 上尾の魅力発信のために観光資源の掘り起こしを
- 多文化共生へ向けた市の対応策
- 新生児聴覚検査に助成を

### 企業誘致を推進し地域活性化を



新道龍一  
(彩の会)

**問** 上尾のまちづくりの観点から見た上尾道路の役割と優位性、企業誘致に関してどのように考えるか。

**答** 上尾道路の整備により、都心・県内各地へのアクセスの向上にとどまらず、上尾道路と接続する圏央道を利用することにより関東一円、全国各地への移動が容易になり、市の交通優位性は高まった。企業誘致に関しては、事業用地としての問い合わせもあり、本市の産業振興を見据え、需要に応じていく必要があると考える。

**問** 市長のトップセールスマンとしての熱意が企業の心も動かすと思う。今後の市長の行

動に期待するが、見解は。

**答** 企業立地の推進を全庁的に取り組むため、部局を横断する「上尾市企業立地推進連絡会議」を立ち上げたところである。市長公約の中でも、「地元企業の業を応援する街」として産業振興と雇用の確保を掲げている。企業立地は雇用創出、地域活性化の基礎となり、ひいては市全体の元気の源になると考える。これを念頭に入れ、効果的なタイミングで市長自ら企業に訪問するなど企業誘致に前向きに取り組んでいきたい。

#### その他の質問

- BS通りのアンダーパス化と延伸計画
- 上平公園内のテニスコート
- 空き家対策と所有者不明土地

### 創意工夫しながら

### 保育施策の推進を



野本順一  
(彩の会)

**問** 幼児教育・保育の無償化開始により、保育需要の拡大が予想される。他市の取り組みを参考にしながら保育対策を進めてほしい。

**答** 千葉県我孫子市など多くの自治体では、認可保育園を公設民営で行っているが、これについて市の考えは。

**答** 公設民営の事業手法は、公共施設マネジメントを推進する中で、多くの自治体で取り組んでいることは認識している。

**問** 民営化により特色のある保育が望めると考えるが、見解は。

**答** 公設民営などについては、公共施設マネジメントや公立保育所の今後のあり方などを

検討しつつ、安全・安心な保育の引き継ぎなどが図られるかなど、多角的な視点で有効性を検証する必要があると考える。

**問** 東京都の「とちよう保育園」とは、どのようなものか。

**答** 「とちよう保育園」は、都議会議事堂に設置された事業所内保育事業所で、0〜2歳の48人の児童の受け入れを行っている。このうち半数は地域からの受け入れが可能な施設のことである。



#### その他の質問

- 農業の今後の課題
- 学童保育所
- 日本一の防災市

## 器物損壊が発生しない対策を



池野 耕司  
(上尾政策フォーラム)

**問** 公園に設置されているベンチやトイレなどが何者かによって損壊されることがある。浅間台大公園における過去3年間の器物損壊状況と損害額は。

**答** 器物損壊と思われる事案は、平成28年度に2件、平成29年度に2件、平成30年度に4件の合計8件である。損害額は、8件で50万円ほどの修繕費が掛かっている。

**問** 器物損壊に対し、警察への被害届を出しているのか。また、犯人は特定されたのか。

**答** 平成30年11月にファウルポールが意図的に曲げられた事案では、上尾警察署に被害届を提出し、巡回の強

化をお願いした。なお、現在も犯人の特定はできていない。

**問** 昨年の3月に、浅間台地区の公園からジャングリズムが3カ所撤去された。遊具設置について要望したところであるが、その後の進捗状況は。

**答** 市では、公園利用者の安全確保を第一に考え、老朽化した遊具の改修や撤去を進めている。今後、地元からの新たな公園遊具設置の要望については、地域の皆さんからの意見を聴きながら、安全性や利便性、維持管理費などを勘案して検討していきたい。

### その他の質問

- 大池のかいぼり事業室内50メートルプール誘致状況
- 多文化共生の実態と推進策

## 子ども食堂を行う団体への支援を



浦和 三郎  
(上尾政策フォーラム)

**問** 子ども食堂に対する県の施策に変化があったと感じている。市は内容を把握しているか。

**答** 県は、子ども食堂などの多様な子どもの居場所の立ち上げや運営のための資金として「こども食堂応援基金」の創設と寄付募集の開始を、本年6月4日に報道発表した。また、子ども食堂などの子どもの居場所づくりに取り組みたいボランティアなどに対し、居場所づくりの実践者や専門家をサポートとして各地域に派遣する事業を開始したことを市も把握している。

**問** 県の施策を受け、市はどのような施策が

考えられるか。

**答** 「こども食堂応援基金」について、市内の子ども食堂に対して情報提供を行い、新規設置希望者の相談の際には「こどもの居場所づくりアドバイザー派遣事業」についても周知をしていく。今年度は「浦和競馬こども基金」の補助金について市内の子ども食堂に紹介した。また、5月に文化センターで県保健所による「食の安全講習会」を実施した。

**問** 子ども食堂団体と定期的に話し合いの場を設けているのか。

**答** 定期的な話し合いの場は設けていないが、子ども食堂を視察した際に、情報交換を行っている。

### その他の質問

- 子そだて支援
- 第三者委員会報告書

## 謝罪だけではなく

## 徹底した原因究明を



井上 茂  
(上尾政策フォーラム)

**問** 元上尾市長が所有する土地のブロック塀とフェンスについて、全額公費で施工するのはおかしいのではないかとこの投稿があった。市が工事を発注したのは事実か。

**答** 事実である。

**問** この工事の施工業者が、前議長の関連会社である(株)美創建設であることも事実か。

**答** 事実である。当該工事については大きな問題点が二つある。一つ目は、法的な部分をよく確認しないまま、結果的に市で全て施工してしまったことである。二つ目は、(株)美創建設への発注に当たり、指名競争入札および契約検査課の完了検

査を回避するため、総額693万3600円の工事を7本の随意契約に分割したことであ

る。これまで公正公平ということを常に申し上げてきたにもかかわらず、このようなことが発生してしまったことについて、市民、議員の皆様に対して大変申し訳なく、恥ずかしく、痛恨の極みである。

**問** 早急に調査を立ち上げる必要があると感じている。市長は今後、どのような対処をしていくつもりなのか。

**答** 現在、内部調査を進めている。第三者である弁護士の協力を仰ぎ、改めて聞き取り調査などを実施し、9月定例会をめぐりに調査結果を公表できるように取り組んでいきたい。

### その他の質問

- 学童保育行政

# 児童虐待対策のため 市としての体制強化を



海老原直矢  
(上尾政策フォーラム)

**問** 繰り返し要望している、市の児童虐待対策の拠点となる子ども家庭総合支援拠点の設置の検討状況は。

**答** 国は令和4年度までに全市町村に子ども家庭総合支援拠点の設置を目標としていることから、現在、設置要件の専門職の配置を含め、子ども・若者相談センターの業務内容の検討を行っている。

**問** 身体的虐待を発見する場合は考えられるため、要保護児童対策地域協議会（支援対象児童の早期発見・早期対応のため子どもに関わる団体で構成する会）の構成員として、救急隊を加えるべきであると考えますが、市の

見解は。また、困難を抱えた子どもが集まるのが想定される子ども食堂などの民間団体との連携が求められていくと考えるが、見解を問う。

**答** 消防の救急業務により、虐待がある家庭の発見につながることは十分に想定できることから、要保護児童対策地域協議会の構成員に救急隊を加えることについて検討する。

また、子ども食堂などの民間団体からの情報も虐待の早期発見につながるから、情報交換の方法について検討していきたいと考えている。

### その他の質問

- 子どもの貧困
- 犯罪被害者支援・DV対策
- 子ども政策
- 外国人市民の支援

# 児童生徒に口腔保健の推進を



小川明仁  
(無党派)

**問** 学校保健における児童生徒の健康の保持増進の目的の一つに、口腔保健の推進が挙げられ、その方法としてフッ化物洗口がある。

平成30年6月議会の一般質問において、市内小・中学校におけるフッ化物洗口の実施状況は小学校4校、中学校1校とのことであったが、その後、新たに

取り組む学校は増えたのか。また、既に実施している学校での実施に当たって教育委員会の見解は。

**答** フッ化物洗口に取り組む学校は、現在小学校9校、中学校1校で、平成30年6月の質問以降、小学校で5校

増加している。

フッ化物洗口に取り組んでいる各学校の実施状況は、いずれの学校も登校時または給食後に週1回、少量のフッ化物水溶液を口に含み、1分間の洗口を実施している。なお、対象者を全学年としている学校と学年を限定している学校がある。

教育委員会としては、集団での実施を推奨している国のガイドラインや埼玉県歯科医師会などの意見を踏まえ、取り組みの充実に向けた研究を引き続き行っていく。



### その他の質問

- 市内産業と地域経済
- 都市整備

# 大切な1票を 投票してもらうために



新井金作  
(無党派)

**問** 以前市民から「投票に行きたいが、自分が指定された投票所までは歩道が狭く、バスや交通量も多くて、通い慣れない道は怖い」と話を伺った。投票所の場所や区割り変更などについて、要望や問い合わせはあるか。

**答** 直近では、平成28年と30年に自治会などからの要望による変更事例がそれぞれ1件ずつある。今後、自治会など地域から投票区の変更などの要望があった場合は、地域の実情や周辺の投票区の状態などを勘案し検討していく。

**問** 共通投票所など、高齢者や障害者などに配慮した身近な投票所の整備について、市の

見解は。

**答** 投票環境の整備充実には、有権者の貴重な1票を投票してもらうため、とても重要と考えている。小・中学校などの公共施設を優先して投票所としているが、今後は高齢者や障害者も利用しやすい、身近な施設や利便性の高い民間施設などについても要望を聞きながら検討していく。また、投票率向上のため、今後も期日前投票所の充実を図りつつ、投票当日に指定された投票所以外でも投票ができる共通投票所についても研究していく。

### その他の質問

- 教育問題
- 丸山公園及び周辺整備
- 上尾道路周辺整備
- 防災

## 給食費の無償化について



戸口 佐一  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 先日、小学生2人、中学生1人を持つ保護者から「あまりにも給食費が高い。給食費が無償の市を教えてください」と言われた。小・中学校の給食費を無償にした場合の年間費用は。

**答** 約7億8600万円である。

**問** 第1子全額負担、第2子半額、第3子以降無償にした場合の年間支出額はいくらか。

**答** 約1億4000万円である。

**問** 小・中学校の給食費無償化、一部無償化を実施している自治体は、全国で約29%、506自治体である。給食費の無償化により、教員の負担軽減や給食費の未納・滞納に対する、心理的負担の解消などが挙げられる。県内で給食費無償化および軽減補助をしている自治体数は。

**答** 完全無償化しているのは3町で、一部減免措置などを行っているのは4市9町である。

**問** 文部科学省は、学校給食法の規定は負担のあり方を示したもので実質無償化を禁止するものではないという見解である。市民から給食費の無償化や軽減の要望が出されていると思うが、市が要望を実現できない理由は。

**答** 学校給食法の規定に基づき、学校給食に係る全体経費の中で、食材費のみを保護者負担と考えているからである。

**その他の質問**  
● 市道に係る安全対策  
● 防災強化の取り組み

## だれもが自由で平等に 生きられる社会を



平田 通子  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** セクハラやパワハラが社会問題となつているが、市の対策は。

**答** 庁内にハラスメント相談員を9人配置し、うち1人を外部委員として弁護士に委託している。また、定期的研修を実施している。

**問** SNSでの誹謗中傷や、相手の行動を監視、規制するデートDVが増えているが、市の取り組み状況は。

**答** デートDVに関する正しい理解の促進と、未然防止を目的としたリーフレットを作成し、市内公共施設などに設置して啓発に努めている。また、昨年度は市内の中学校1校で助産師によるデートDV予防講座を実施し

ており、今年度以降も継続的に実施していく。性暴力被害が増えているが、相談体制は。

**問** 性暴力等犯罪被害専用相談電話「アイリスホットライン」を紹介している。これは県産婦人科医会、弁護士などが総合的支援を行う相談電話である。

**問** 誰もが自由で平等に生きられる社会であるべきと考えるが、見解は。

**答** 本市は「人権尊重都市」を宣言し、「あらゆる差別をなくし、一人ひとりが人権を尊重し合い自由と平等にあふれた平和で明るい社会」を目指して取り組んでおり、今後も引き続き推進に努める。

**その他の質問**  
● 公共交通  
● 瓦葺・尾山台地域への公民館整備

## 放課後児童クラブの 課題と対策について



新藤 孝子  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 放課後児童クラブの大規模化の解消に向け、原則40人以下、児童1人当たり1・65㎡以上の基準があり、そこには2人以上の支援員を配置することとし、その1人は児童支援員であることが義務付けられている。ところが今国会で国は、支援員の配置基準を緩和する法律を決定した。今でも支援員の処遇改善や不足などの課題がある中で、基準の緩和でなく制度の充実こそ自治体の果たすべき責任と考えるが見解は。

**答** 現段階では、放課後児童支援員は支援単位ごとに2人以上とし、そのうち1人は補助員とすることができ

る条例に基づいた従来の体制での運営を考えている。今後この体制を継続できるよう努めていく。

**問** 交通事故や不審者の情報などがあり心配である。学童保育所を学校の敷地内に移転していく計画はあるか。

**答** 民有地を借りて運営していた学童保育所は、学校内への移転整備を行ってきたところであり、引き続き進めていく。

**問** 事業運営を民間などに委託しているケースもあるが見解は。

**答** 民間企業などを活用するには、調査・研究が必要と考える。

**その他の質問**  
● 安心して安全な子育て環境と支援  
● 高齢者が地域でいきいき暮らすための介護支援事業

# 知名度を活かして ネーミングライツの検討を



斎藤 哲雄  
(彩の会)

**問** 上尾市民球場や上平公園のテニスコートは利用率や知名度が高いが、今後は老朽化が進むため、維持管理費捻出のために、ネーミングライツなどを検討してはどうか。

**答** ネーミングライツは、上平公園の財源確保の手段の一つとなり得る。今後、第8次上尾市行政改革大綱・行政改革実施計画に基づく全庁的な財源確保の強化を図るため、他市事例などを参考にし、検討していきたい。

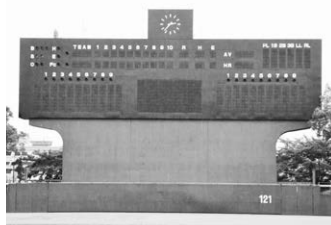
**問** 上尾市民球場で老朽化対策を要するものは何か。

**答** 内外野のラバーマットやスコアボードの電光掲示板改修など

である。

**問** システムなどに多少の違いはあるが、県営大宮公園球場や市営浦和球場は、電光掲示板の修繕改修費用が約2億円、改修工事期間は約4〜5カ月程度と聞く。市ではこのような改修費用や工事期間を予定しているか。

**答** 今後、長寿命計画を策定し、上平公園全体を総合的に判断する中で、球場の改修について検討していく。



上尾市民球場の電光掲示板

## その他の質問

- 上尾市の学校教育
- 道路整備と第二産業道路

# 降ひょうによる果樹被害の 農家への支援強化を



池田 達生  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 5月4日の40分間にも及んだ降ひょうにより、上尾市を含め5市1町において果樹を中心に大きな被害が出た。梨、ブドウ、キウイフルーツなど壊滅的な被害が出た地域もあつた。今回の被害について、県、市の支援内容は、

**答** 県は、5月17日付けで「埼玉県農業災害対策特別措置条例」に基づく特別災害の指定をし、損失割合が30%以上の梨とブドウ農家に対し、県と市の負担で病害虫の防除用農薬および樹勢回復用の肥料購入費を補助する。

**問** 全滅の被害を受けた平方の梨農家は、「ことしは収穫がゼロ、夜

も眠れない日が続いている。税金が払えない。差押えを受けてしまうのではないかと。もう農家をやめようか」など悲痛な声を上げています。突発的な自然災害によって甚大な被害が発生した場合の補償制度があるか伺う。また、ない場合は、検討する必要があると考えるが対策と課題を伺う。

**答** 災害に対しての収入補償としては、任意の果樹共済などの保険制度がある。自らの農業経営の安定を図るためにも、保険制度への加入を引き続き啓発していく。また、今年度から始める「上尾市農業振興検討会議」において、災害対策を課題として検討していく。

## その他の質問

- 戸崎公園
- まちづくり

# 3月議会での市長発言の真意と 公正公平な市政運営とは



糟谷 珠紀  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 「我々は18人、どういうことでもできる」、「政治は駆け引き、お土産をあげ、お土産をもらう、それが政治」など、前議長が職員や市長に発言し始めたのはいつからで、どう受け答えをしたのか。

**答** 昨年6月議会で新図書館複合施設の見直しを表明する以前にお話があり、私は議論はオープンな場で行うべきであるという趣旨の答えをした。

**問** 市長は「図書館に関する議会との事前調整においても、執行部職員が大勢の議員に囲まれて怒声を浴びるといったような場面も、これまで少なからずあった」と発言したが、1

回でなく複数回あったという認識か。

**答** そのように報告を受けている。

**問** 市長は、3月14・27日の本会議でも、「議会との関係については他にも語るべき話がある」と言っていたがどんな内容か。

**答** 「議会と執行部の関係」、「常任委員会の取り扱い強化」、「議会議務局人事のルール化」、「政治倫理条例の制定」についてである。

**問** 市長、副市長や教育長など特別職に対する政治倫理条例を制定する考えがあるか。

**答** 制定が必要であると考えている。

## その他の質問

- 環境センターの今後と管理・運営
- 外国人住民への生活支援と外国人児童・生徒への対応



9月定例会日程(案)

- 8月30日 開会
- 9月4日 質疑、委員会付託
- 5日 委員会  
(総務、都市整備消防)
- 6日 委員会  
(文教経済、健康福祉)
- 10～13日、17日  
一般質問
- 20日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定しています。

委員会活動 H31.4.16～R1.7.15



▲健康福祉常任委員会の審査



▲降ひょうによる市内農業の被害状況を視察(文教経済常任委員会)

\*9月定例会は、8月30日(金)に開会予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、8月26日(月)までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>



議会報編集委員会

- 委員長 新道 龍一
- 副委員長 戸野部直乃
- 委員 尾花 瑛仁
- 委員 田中 一崇
- 委員 海老原直矢
- 委員 新藤 孝子
- 委員 前島 るり
- 委員 戸口 佐一

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	5/13～15 6/13 6/27	・行政視察(都城市、霧島市、始良市) ・6月定例会提出議案6件、請願1件を審査 ・正副委員長の互選
文教経済常任委員会	5/20～22 6/14	・行政視察(由利本荘市、大仙市、青森市) ・6月定例会提出議案4件を審査
都市整備消防常任委員会	5/13～15 6/13	・行政視察(大仙市、仙北市、盛岡市、花巻市) ・6月定例会提出議案3件を審査
健康福祉常任委員会	5/20～22 6/14	・行政視察(神戸市、岡山市、広島市) ・6月定例会提出議案4件を審査
議会運営委員会	4/16 5/8～9 6/4～27 6/24	・議会運営について協議(協議回数2回) ・行政視察(会津若松市、福島市) ・議会運営について協議(協議回数10回) ・請願1件を審査
議会改革特別委員会	4/24 4/19・ 5/7・29・ 6/7・12・ 17・25	・行政視察(久喜市) ・予算・決算特別委員会、委員会の公開、政治倫理条例、タブレット端末導入について
懲罰特別委員会	6/21 6/26	・正副委員長の互選 ・野本順一議員に対する懲罰を審査
議会報編集委員会	4/16 6/21	・「あげお議会だよりNo.189」の内容について協議 ・「あげお議会だよりNo.190」の内容について協議

※行政視察の内容については7・8ページをご参照ください。

—意見書1件を原案可決—

6月定例会最終日の6月27日、議員提出議案として意見書1件を提出し、可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長

委員会の動画配信を開始

6月定例会から常任委員会と特別委員会の録画配信を行っています。録画映像は、会議が行われた翌日(土/日/祝を除く)に配信されます。視聴の際は市議会ホームページの「議会中継」からご覧ください。